

この説明文書は服用前に必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

かぜ薬

くしゃみ・鼻水・のどの痛み…

第②類医薬品

ヒストミンセーフカプセル

「かぜは万病のもと」と言われており、早めのお手当が大切です。鼻水が出る、寒けがする、のどが痛い、熱がある、こんなかぜの初期症状があらわれた時には早めにヒストミンセーフカプセルをお飲みください。

ヒストミンセーフカプセルには、3種類の解熱鎮痛成分や生薬をはじめとしたかぜの諸症状に効果のある成分が配合されており、かぜの諸症状の緩和に優れた効きめを発揮します。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

- 次の人は服用しないこと
(1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(2)本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
(3)15才未満の小児。
(4)出産予定日12週以内の妊婦。
- 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)
- 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと
(眠気等があらわれることがある。)
- 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること
- 服用前後は飲酒しないこと
- 長期連用しないこと



相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
(1)医師又は歯科医師の治療を受けている人。
(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3)高齢者。
(4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(5)次の症状のある人。高熱、排尿困難
(6)次の診断を受けた人。
甲狀腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障
- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、青あざができる
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胸やけ、胃もたれ、腹痛、下痢、血便、胃腸出血
精神神経系	めまい
泌尿器	排尿困難
その他	鼻血、歯ぐきの出血、出血が止まりにくい、出血、発熱、のどの痛み、背中の痛み、過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
シ ョ ッ ク (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しき、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をすするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しき等があらわれる。

再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらくらとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。

- 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
便秘、口のかわき、眠気
- 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効能

かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和

用法・用量

次の量を、水又はぬるま湯で食後なるべく30分以内に服用してください。

年齢	1回量	服用回数
成人(15才以上)	2カプセル	1日3回
15才未満	服用しないでください。	

〈用法・用量に関連する注意〉

- 用法・用量を厳守してください。
- 右図のようにカプセルの入っているPTPシートの凸部を指先で強く押しつけて裏面のアルミ箔を破り、取り出してお飲みください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。)

〈カプセルの取り出し図〉



成分・分量 6カプセル中

成分名	分量	作用
ジヒドロコデインリン酸塩	24mg	せき中枢に作用してせきをしずめます。
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	60mg	気管支に作用してせきをしずめ、たんを排出しやすくします。
アスピリンアルミニウム	600mg	3種類の解熱鎮痛成分を配合しており、これらの働きにより、悪寒・発熱、頭痛等をやわらげます。
アセトアミノフェン	390mg	
エテンザミド	400mg	
d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	3.5mg	鼻水、くしゃみ、鼻づまりなどのアレルギー症状をおさえます。
無水カフェイン	75mg	頭痛をやわらげます。
リボフラビン	12mg	かぜの発熱時に消耗の激しいビタミンB ₂ を補います。
ゴオウ末	2.7mg	解熱、鎮痛に効果のある生薬です。
カンゾウ乾燥エキス	80mg (カンゾウ624mgに相当)	生薬の働きにより、のどの痛みをやわらげ、不快なせきをしずめ、たんを切れやすくします。
キキョウ乾燥エキス	90mg (キキョウ477mgに相当)	

添加物：ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg、乳糖水和物、セルロース、ゼラチン、ラウリル硫酸Na、黄色5号

保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- 使用期限をすぎた製品は服用しないでください。



製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記をお願い申し上げます。

小林薬品工業株式会社 お客様相談室

電話：058-278-3933

受付時間：10時～16時(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
☎0120-149-931 (フリーダイヤル)

製造販売元

小林薬品工業株式会社

岐阜県岐阜市中鶯1丁目139番地
本社所在地 東京都中央区日本橋箱崎町40番6号